

令和4年 第6回（12月） 筑紫野市議会定例会  
【文教福祉常任委員会 委員長報告】

議案第60号から議案第62号までの3件について、  
審査の経過と結果をご報告します。

まず、『議案第60号 令和4年度筑紫野市奨学資金  
貸与事業特別会計補正予算（第1号）』の件について、  
ご報告いたします。

本件は、歳入歳出予算の増減はなく、前年度の奨学資金  
貸与事業特別会計の決算額が確定したことを踏まえ、予算  
の補正を行うものであり、歳入予算として、前年度繰越金  
を353万1千円増額し、併せて、一般会計繰入金338  
万4千円の減額などをするものです。

質疑、討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原  
案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、『議案第61号 令和4年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）』の件について、ご報告いたします。

本件は、歳入歳出をそれぞれ1億63万2千円増額し、歳入歳出予算額を73億91万8千円とするものです。

執行部から、補正の主な内容として、歳出については、地域密着型介護サービス給付費として7,615万3千円、介護予防住宅改修費として503万8千円、介護予防・生活支援サービス事業費として2,356万6千円の増額などであり、歳入については、第1号被保険者保険料として2,659万9千円、給付費の増加に対する国庫負担金として1,623万8千円、支払基金交付金として2,192万1千円の増額などである、との説明がありました。

また、債務負担行為の補正として介護予防・日常生活支援総合事業委託など10件を計上しているとの説明がありました。

委員会では、給付費の増額について当初の見込みよりも多くなった要因はとの質疑があり、執行部からは、当初予算の編成時はコロナ禍の影響が続くことを見込んでいたが、現状は影響が少なく、利用件数が伸びているためである、との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、『議案第62号 令和4年度筑紫野市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）』の件について、ご報告いたします。

本件は、令和4年人事院勧告に基づく給与改定に伴うものであり、給料、職員手当など、71万7千円を増額し、一般会計繰入金と同額、増額するものです。

質疑、討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。

令和4年 第6回（12月） 筑紫野市議会定例会  
【文教福祉常任委員会 委員長報告】

『議案第64号 令和4年度筑紫地区介護認定審査会  
事業特別会計補正予算（第1号）』の件について、審査  
の経過と結果をご報告します。

本件は、歳入歳出予算の増減はなく、歳出科目の組替え  
をするものであり、一般管理費を増額し、併せて認定審査  
会費を同額、減額するものです。

執行部から、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策  
として、審査会の一部をウェブ審査会として開催するにあ  
たり、資料の事前送付のため郵便料を51万円増額し、委  
員が自宅等からの参加となるため費用弁償を51万円減  
額するものであるとの説明を受けました。

討論はなく、採決の結果、全員一致をもって原案のと  
おり可決すべきものと決しました。

以上、報告を終わります。